



まいゆは

学校教育目標「心豊かな未来を創る 子どもの育成」

令和7年10月27日

小田原市立新玉小学校

校長 山田 明子

前期終業式 ～努力の過程を大事に～

10月10日は前期終業式が行われました。以下、校長より終業式で児童に話をした内容をお伝えします。（途中、一部を省略しております。）

みなさん、おはようございます。令和7年度が始まって半分が過ぎました。今日は前期の終わりということで、通知表の「のびゆく子」をもらう日でもあります。【途中省略】私（校長）からは新玉小学校全体について振り返り、話をしたいと思います。【途中省略】

今年度も「あたたかな笑顔あふれる新玉小」に近づくために全員で教育漫才に取り組みました。6月の学習参観では参観された方々の前で披露したり、7月の教育漫才DAYでは各ブロック代表の発表を全校で聞いたりしました。学校全体で昨年度より前進した取り組みだったと言えるでしょう。人前で何かを見せる（表現する）というのは、人によってはとても緊張することかもしれません。しかし、ちょっと苦手なことを乗り越えた時、「自分はできるんだ」という大きな自信につながります。苦手なことにチャレンジしたことそのものが素晴らしいことです。「うまくできる・できた」ではなく、どのように取り組んだか、途中の過程がとても大切です。

最近のニュースでは、日本でお二人の方がノーベル賞を受賞されました。大阪大学の坂口先生が生理学・医学賞、そして京都大学の北川先生が化学賞です。北川先生は受賞の喜びのなかで「新しいことにチャレンジするのは科学者の醍醐味である」と言っておられました。また、坂口先生は医師ですが、ご夫婦で研究や実験を重ね、自分たちの考えていることが正しいことを証明するため多くの時間を費やしました。その苦勞が報われた喜びを語っておられました。

ノーベル賞を受賞するなんて、私たちにはとても考えられない名誉なことです。しかし、結果だけにこだわることなく、こつこつと努力すること、自分の信じた道に向かって一生懸命に取り組むことは私たちにもできることです。前期の振り返りを次の自分の道へとつなげてくれたら嬉しいです。【以下省略】



終業式・代表児童の言葉と校歌斉唱

全力尽くした運動会 ～優勝は赤組～

10月18日は運動会を実施しました。今年度も午前開催としました。前日の暑さから、夕方に急きよ、さくら連絡網で暑さ対策のお願いをしましたが、当日は曇り空から時折、太陽が顔をのぞかせるちょうどよい天気でした。朝から多くの方に応援をいただき、子どもたちは、日ごろの成果を思い切り発揮することができました。特に本校の運動会で一番の花形種目「全校リレー」は最後の最後まで勝負のわからない力走が続きました。まさに「全力尽くした子どもたち」の姿を見ていただけたことと思います。当日の様子は学校ホームページにアップしておりますので、どうぞご覧ください。



どの色も、熱心な応援を繰り広げました。



お知らせ

- 夏季休業中の工事が終わりました。配水管工事と同時に「ことばの教室」来校者用の駐車場が整備されました。校舎内東側の水道が新しくなりました。給食調理場にエアコンが設置されました。
- 新玉小学区青少年健全育成協議会、地域の方より、児童図書購入のための寄付金をいただきました。この場をお借りしてお礼申しあげます。
- 11月1日（土）に「あらたまフェス 2025」が開催されます。マナーやルールを守って楽しいフェスとなりますよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。ご来場をお待ちしております。